

品番 73126

デジタル温度計 I データログ機能付 隔測式ツインプローブ 防塵防水



輸入元
シンワ測定株式会社
営業センター
〒959-1276
新潟県燕市小池3481
販売元 株式会社 新井
URL: <https://www.shinwasokutei.co.jp>

お問い合わせ
0120-666899
受付時間(土日祝日除く)
AM8:30~PM5:00
MADE IN CHINA

■用途

- 様々な温度の測定や、温度データの記録に。

■特長

- 2箇所同時に測定した約63,000件のデータを製品本体に記録し、パソコン上でログデータを確認できます。
- 現在温度、最高温度、最低温度を切り替えて表示できます。
- 本体は防塵・防水性能IP54、温度センサーは防水性能IPX7です。
- 温度センサーは地面に差し込んで使えるプローブ型のため、地温や水温などのログを取ることができます(本体には温度センサー非搭載)。
- フック穴付です。

■データ転送用ソフトのダウンロードについて

パソコンへデータを転送するためには専用のソフト*が必要です。シンワ測定公式ホームページよりダウンロードしてから使用してください。

*対応OS:Windows 10 以降

製品本体のみではログデータを確認することはできません。

ダウンロードは <https://www.shinwasokutei.co.jp/products/73126/> はこちら

■仕様

測定範囲	-50~90℃
精度	0~40℃:±0.5℃ -20~0℃、40~50℃:±1.5℃ -50~-20℃、50~90℃:±2.0℃
最小表示	0.1℃
使用温度	本体:-5~50℃ 温度センサー:-50~90℃
測定間隔	約20秒
データ保存先	本体内存メモリ
データ記録間隔	1、5、10、30、60分
データ保存件数	約63,000件(年、月、日、時、温度1、温度2を1件とする)*1
プローブサイズ	温度センサー部:φ5×50mm コード長:3m
電源	単3アルカリ乾電池 2本、USB給電 5V/1A (付属の電池はモニター用のため、寿命が短い場合があります。)
電池寿命	約300日(20℃環境において、1分間隔で記録した場合)
防塵・防水性能	本体:IP54*2 温度センサー部:IPX7*3
材質	本体:ABS樹脂、シリコンゴム 液晶:ガラス 液晶カバー:アクリル樹脂 温度センサー:塩化ビニル樹脂、ステンレス
本体サイズ	127×110×31mm
製品質量	280g(電池含)
付属品	USB(Type-A・micro Type-B)ケーブル

*1 CSV形式で出力されます。パソコンにインストールされている表計算ソフトやメモ帳などで数値を確認してください。

*2 USBケーブル接続時は防塵・防水性能が保証されません。

防塵性能:粉塵が内部に侵入することを防止します。若干の粉塵の侵入があっても正常な運転を阻害しません。

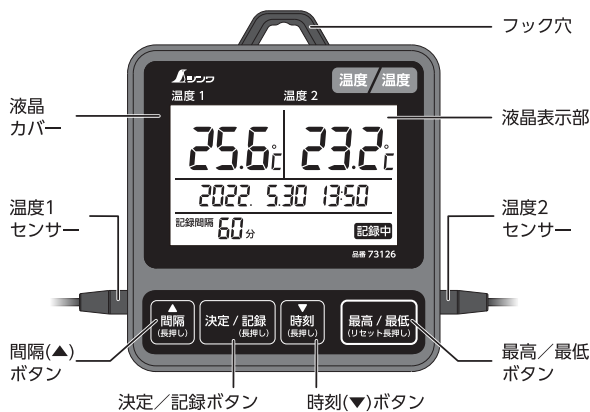
防水性能:いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けません。

*3 一時的(30分以内)に一定水深(1m以内)に水没しても内部に浸水しません。

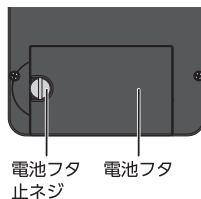
-1-

■各部の名称(本体)

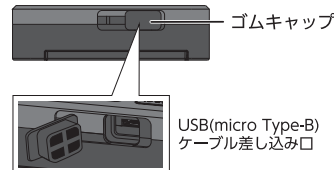
●表面



●裏面



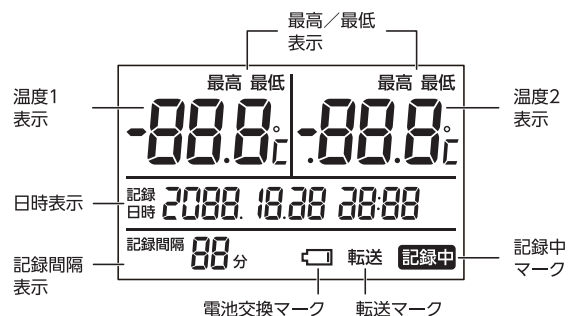
●底面



*市販のモバイルバッテリーや電源アダプターに接続するとUSB給電で使用できます。USBケーブル接続時は防塵・防水性能が保証されません。

-3-

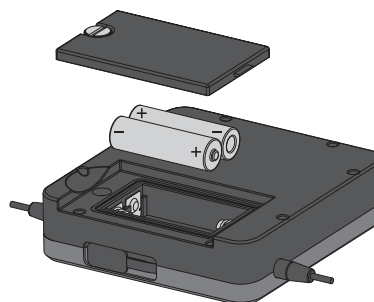
●液晶表示部



■電池交換方法

*液晶表示部に電池交換マークが出たら電池交換をおすすめします。

- ① 製品裏面の電池フタ止ネジを回し、電池フタを外して古い電池を取り出します。
- ② 新しい電池を入れて電池フタを元に戻し、止ネジを締めます(電池の向きを間違えないように注意してください)。



-4-

■ご使用の前に

- ① 液晶保護シールを剥がし、製品側面に温度センサーを繋いでください。
- ② 製品裏面の電池ケース内の絶縁テープを引き抜くと、時刻設定画面が表示されます。
- ③ 時刻設定を行います(下記■時刻設定②～③を参照)。時刻設定を行わないと正しい日時で記録されません。
- ④ 時刻設定が完了すると、通常画面になります。

■時刻設定

- ① 通常画面で時刻ボタン(▼)を長押しすると、時刻設定モードになります。
- ② 年→月→日→時→分の順番に設定してください(設定中の数字が点滅します)。間隔ボタン(▲)と時刻ボタン(▼)を押して数値を合わせてください。
- ③ 長押しすると連続的に数値が変わります。決定/記録ボタンを押すと確定し、次の項目に進みます。



時刻設定画面

- ④ 「分」が設定されると、時刻設定が終了し、通常画面になります。

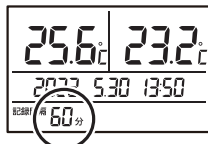


通常画面

-5-

■記録間隔変更

- ① 間隔ボタンを長押しすることで記録間隔を変更できます。
- ② 間隔ボタン(▲)、時刻ボタン(▼)を押して、1分、5分、10分、30分、60分から記録間隔を選んでください。
- ③ 決定/記録ボタンを押すと通常画面に戻ります。

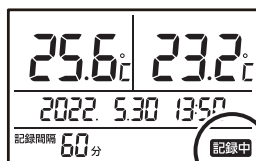


■記録開始

- ① 通常画面で決定/記録ボタンを長押しすることで計測データの記録を開始できます。記録中は液晶表示部の「記録中」マークが点灯します。
- ② もう一度決定/記録ボタンを長押しすることで、計測データの記録を終了できます。



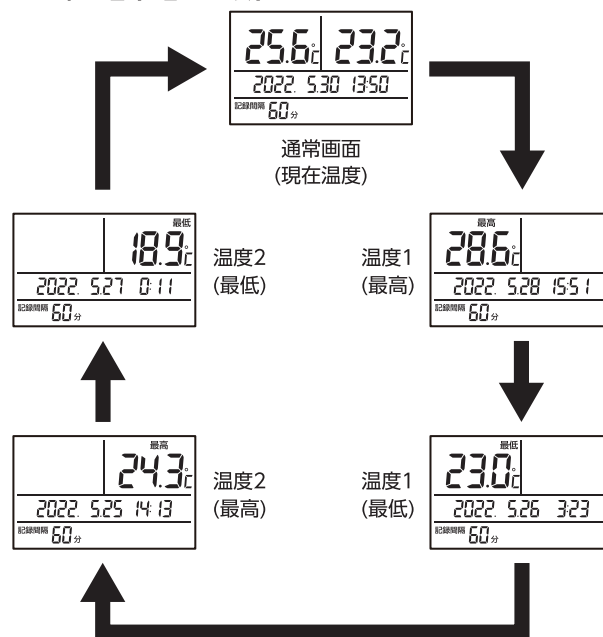
決定/記録ボタン
長押し



-7-

■最高・最低温度表示

- ① 通常画面で最高/最低ボタンを押すと、温度1の最高/最低温度、温度2の最高/最低温度を順に表示します。それぞれ、最高/最低温度を記録した日時を合わせて表示します。

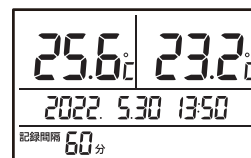


- ② 最高/最低ボタンを長押しすることで、登録されている最高/最低温度をリセットできます。
※ログデータは消去されません。

-6-

■ログデータ量確認

- ① 間隔ボタン(▲)と時刻ボタン(▼)を同時に長押しすることで、メモリー内にどれだけデータが記録されているのかを確認できます。
- ② 決定/記録ボタンを押すと通常画面に戻ります。



間隔ボタン(▲)
時刻ボタン(▼)
同時長押し



英語表示

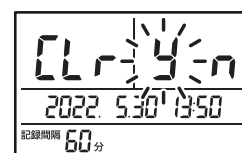
DATA = [DATA]
(データ)

データ数表示

データ数	表示
0	0%
1~6,144	10%
6,145~12,288	20%
12,289~18,432	30%
18,433~24,576	40%
24,577~30,720	50%
30,721~36,864	60%
36,865~43,008	70%
43,009~49,152	80%
49,153~55,296	90%
55,297~63,488	100%

■ログデータ消去

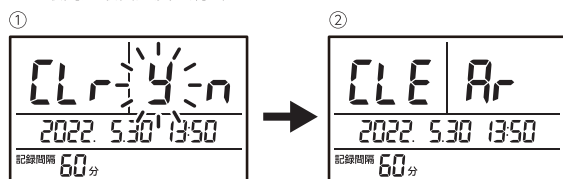
- ① 間隔ボタン(▲)、決定/記録ボタン、時刻ボタン(▼)、最高/最低ボタンを同時に長押しすると、ログデータ消去画面になります。
- ② 間隔ボタン(▲)と時刻ボタン(▼)で「Y」と「N」のどちらかを選択してください。



-8-

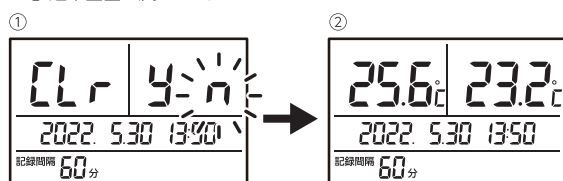
●ログデータを消去する場合

- ①[Y]に合わせ、決定／記録ボタンを長押しします。
 - ②[CLEAR]が約2秒間表示され、通常画面に戻ります。
- ※最高／最低温度は消去されません。



●ログデータを消去しない場合

- ①[N]に合わせ、決定／記録ボタンを長押しします。
- ②通常画面に戻ります。

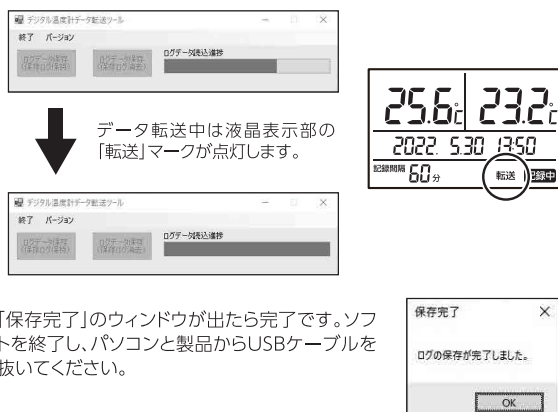


※ログデータは一度消去すると復旧できませんので注意してください。



-9-

⑥ ログデータのパソコンへの転送が開始されます。



⑦ 「保存完了」のウィンドウが出たら完了です。ソフトを終了し、パソコンと製品からUSBケーブルを抜いてください。

⑧ 転送が終わったら、USBケーブル差し込み口にゴムキャップを忘れずに戻してください。

●ログデータはCSV形式で出力されます。パソコンにインストールされている表計算ソフトやメモ帳などで数値を確認してください。

	A	B	C	D
1	日付	時刻	温度1	温度2
2	2021/11/18	17:27	22	21.7
3	2021/11/18	17:37	21.6	21.8
4	2021/11/18	17:47	21.3	22.6
5	2021/11/18	17:57	21	21.7
6	2021/11/18	18:07	20.9	21.3
7	2021/11/18	18:17	20.1	21.4
8	2021/11/18	18:27	19.8	21.5
9	2021/11/18	18:37	19.8	21.6
10	2021/11/18	18:47	20.9	21.3
11	2021/11/18	18:57	20.5	20.8

-11-

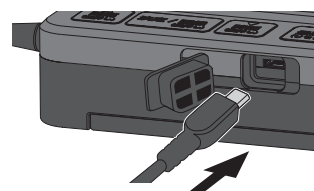
■パソコンへのログデータ転送

※USBケーブルをパソコンに接続するだけでログデータ転送ができます。本体の操作は必要ありません。

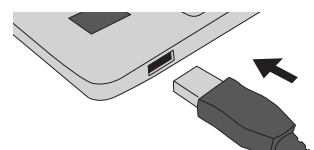
① パソコンにダウンロードした「デジタル温度計データ転送ツール.exe」を起動します。



② 製品底面のゴムキャップを外し、奥の差し込み口に付属のUSB(micro Type-B)ケーブルを挿入します。



③ パソコンのUSBポートにUSB (Type-A)ケーブルを挿入します。



④ ログデータをパソコンへ転送します。

- 製品本体に記録しているデータを**消去せず**データを転送する場合
→「ログデータ保存(保存ログ**保持**)」をクリックしてください。
- 製品本体に記録しているデータを**消去して**データを転送する場合
→「ログデータ保存(保存ログ**消去**)」をクリックしてください。

⑤ ファイル名と保存先を指定します。

-10-

■トラブルシューティング

トラブル	対処法
液晶表示が薄い	●電池残量が不足しています。新しい電池に交換してください。 ●使用温度範囲より低い温度の環境に設置されています。使用温度範囲内の環境に設置してください。
液晶表示が真っ黒になる	使用温度範囲より高い温度の環境に設置されています。使用温度範囲内の環境に設置してください。
液晶表示が固まって動かない ボタンを押しても反応がない	回路のエラーです。電池を抜いて約1分後に入れ直してください。
LLLが表示される	●測定範囲より低い温度を測定しています。測定範囲内で使用してください。 ●測定中にセンサーを抜き挿しすると異常な温度が表示されます。センサーが奥まで挿入され、正しく温度表示されることを確認してから使用してください。
HHHが表示される	●測定範囲より高い温度を測定しています。測定範囲内で使用してください。 ●直射日光の当たる場所では周囲の温度よりも測定結果が高くなる場合があります。センサーを直接日光の当たらない陰に移動させてください。 ●測定中にセンサーを抜き挿しすると異常な温度が表示される場合があります。センサーが奥まで挿入され、正しく温度表示されることを確認してから使用してください。
---が表示される	センサーが挿さっていません。センサーが奥まで挿入されているか確認してください。
明らかに低い温度が表示される	センサーのコードが断線しかかっている可能性があります。センサーを左右付け替えても低い温度を表示する場合、センサーを交換してください。

⚠ 注意

- 用途以外には使用しないでください。
- 次のような場所では使用しないでください。
○直射日光や冷暖房器具の送風が直接当たる場所。 ○湿気の多い場所。
○塵、ホコリの多く発生するところ。
- 落下などによる強い衝撃を与えないでください。不具合の原因となります。
- 包装された状態では正確に表示できません。必ず包装から出して設置してください。
- 測定器はそれぞれ精度が決まっています。用途に合った測定器を使用してください。なお本製品の精度は「**仕様**」をご覧ください。
- 汚れた場合は柔らかい布で拭いてください。シンナーなどの揮発油やアルコール類で拭かないでください。
- 測定範囲を超える環境での測定はしないでください。
- 設置される場所により、温度と湿度は変化するため、注意してください。
- 床からの高さ ○風通しの良い場所 ○家電品の余熱 ○冷暖房器具の近く など。
- 本製品は温度管理の目安として使用してください。
- 記載のない分解や改造はしないでください。
- 幼児の手の届かない所に保管してください。
- 長期間使用しない場合は必ず電池を抜いて保管してください。
- パソコンへのデータ転送中に、ソフトを終了したりUSBケーブルを抜いたりしないでください。データが破損する恐れがあります。
- USBケーブルで給電しながら使用できますが、防塵・防水性能は保証できませんので注意してください。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様の損害、第三者の損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重大過失が生ずる場合またはお客様が消費者契約上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度として賠償責任を負うものとします。

-12-